

今年もあるよ！クリーン作戦にみんなで参加しよう！

第9回「大江川クリーン作戦」～私たちの街と川をきれいに～

内容：大江川（大江排水路）の浄化 ごみ・草取り、沿道の美化
 終了後は、みんなで「いも煮」を食べよう！
 日時：11月10日（土）午前9:00～10:30
 雨天時11日（日）に順延 態度決定は午前7:00
 集合場所：天道公園（8:30）羽衣一丁目・和光交差点南西角
 申込先：グラウンドワーク一宮実行委員会
 （一宮市役所地域ふれあい課内）
 TEL：0586-28-8100（内線1051）



みんなの力で環境を変えよう！

平成19年度「川と海のクリーン大作戦(木曾川水系)」

内容：木曾川・長良川・揖斐川及びその支川等の清掃活動
 日時：今年度の統一実施日は10月28日（日）です。
 詳しい日程等は、中部地方整備局河川部のホームページをご覧ください。



(<http://www.cbr.mlit.go.jp/clean/index.htm>)

教えて！のーりんQ&A

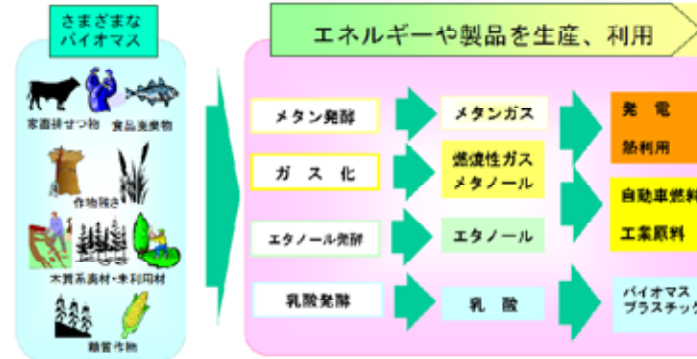
皆さまからの質問に
お答えしています。

Q: 「バイオマス」って何ですか。

A: 生物資源 (bio) の量 (mass) を表す概念で、家畜排せつ物や生ゴミ、木くずなどの動植物から生まれた再生可能な有機性資源のことです。

現在、地球温暖化現象などさまざまな環境問題に対して、バイオマスを活用して循環型社会の実現へのさまざまな取り組みが国際的に行われています。

ガソリンの代替エネルギーとして、サトウキビやトウモロコシなどを利用したバイオエタノールの生産はその一例です。



編集・発行 リフレッシュ濃尾用水・編集事務局
<http://www.tokai.maff.go.jp/nougyou/seibi/kensetu/sinnoubi/index.htm>
 紙面の内容に限らず、農業農村整備事業に興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

e-mailでも
お待ちして
います！

農林水産省 東海農政局 新濃尾農地防災事業所 (しんのうびのうちぼうさいじぎょうしょ)
 (〒491-0903 愛知県一宮市八幡5-1-14 TEL0586-47-7720 FAX0586-47-6851)

犬山支所 (〒484-0085 愛知県犬山市大字犬山字西古券地先 TEL0568-62-6201)
 羽島支所 (〒501-6074 岐阜県羽島郡笠松町新町42 TEL058-218-2127)

【ホームページアドレス】・・・「新濃尾」で検索してみよう！
 新濃尾農地防災事業所: <http://www.tokai.maff.go.jp/nougyou/seibi/kensetu/sinnoubi/>
 農林水産省: <http://www.maff.go.jp/> 東海農政局: <http://www.tokai.maff.go.jp/>

リフレッシュ濃尾用水

【編集発行：隔月】
 農林水産省東海農政局
 新濃尾農地防災事業所
 2007年9月 第20号

Topics!

8月22日、稲沢北小学校の児童らとともに「田んぼの生きもの調査」を実施しました。
 8月3日、「水の週間・シンポジウム(木津用水水管理対策協議会主催)」に参加しました。
 今年度もかんがい期間の終了にあわせて、10月から用排水路等の改修工事を開始します。

田んぼや水路には何がすんでいるの？ ～児童達と一緒に生きもの調査を実施～

去る8月22日(水)、当事業所では、稲沢市立稲沢北小学校周辺の水田において「田んぼの生き物調査2007」を実施しました。当日は、朝から強い日差しが照りつけ、35度を超す猛暑日となりましたが、児童46名と当事業所及び宮田用水土地改良区の職員らが参加し、タモ網などによる生き物捕獲やバックテストによる田んぼの水質調査を行いました。

小学校との共同調査は、夏休みの出校日を利用して行っており、今年で5年目を迎えました。

調査では、フナ、ドジョウ、トノサマガエル、絶滅危惧種のメダカやナゴヤダルマガエルなど、たくさんの生き物が確認され、都市近郊の田んぼでも、生き物は元気に生息し、生態系が健全に保たれていることを実感しました。



捕まえた生き物は記録撮影
トノサマガエル



バックテストで水質調査



どんな生き物が捕まるかな？



最後にみんなで記念撮影

第29回「水の週間」シンポジウムに参加！

犬山だより

8月3日(金)、小牧市公民館において開催された「水の週間」シンポジウム(木津用水水管理対策協議会主催)に参加しました。今年、愛知県農林水産部農林基盤担当農地計画課企画調査グループ主任主査の津田新太氏による「土地改良施設の保全について」、東海農政局木曾川水系土地改良調査管理事務所長の渡邊光邦氏による「食から見た水資源」の2講演が行われ、講演内容も愛知県農業の持つ多面的機能、バーチャルウォーターから見た水資源の現状など幅広い分野に渡り、参加者一同聞き入ってしまいました。



